

2019 年度入学報告

動物について学ぶ、初めての分野が不思議な感覚

動物の看護を学ぶ都内の大学に入学した女子学生

4月2日からオリエンテーションがあり、続いて5日に入学式がありました。初日に新生が大学で一番大きな講義室に集まり、大学やこれからの講義について、説明を受けました。その日に既に周りで、友達同士で話しているのを見て驚きました。初めて会ったのではないのかと思いましたが、聞いてみると、12月頃までに合格した生徒は大学に一度集められた様でした。その時に友達をつくっていたようで、私は2月に受験をしたので、その集まりはありませんでした。翌日、クラスで自己紹介の時間が設けられ、友人ができたので良かったです。同じ趣味を持った友人もでき、そのうちの1人とは一緒にダンスサークルとボランティアサークルに入りました。活動がとても楽しみです。

また、講義は当たり前ですが、動物のことについてのことなのでなんだか不思議な感覚です。今まで学校で全く受けたことのない分野なのでそう感じるのだと思います。まだ初めなので、これからより動物のことについて深く学べるのが楽しみです。また、英語のクラス分けがあり、事前に受けたテストの結果から分けられ、私は一番上のクラスになりました。嬉しいですが、そのテストは簡単なものだったため、あまり喜べるものではないと思いました。

アルバイトは引越し前から面接を受けて決めていたコンビニで働き始めました。職場の方は優しい方が多く、安心して働き続けられそうです。先日、ご年配の男性のお客様から「良くやっている」と言われ、お客様が買った商品のお餅をいただきました。とても嬉しかったです。頑張ろうと思えました。

これから落ち着いてくるとと思いますが、新生活が始まって最初はやはり少し不安がありました。しかし、自分でこの道を進んだことを思い出しながらやることができています。それができているのは今までそして今も支えてくださっている方々のおかげだということを忘れずに、将来のために頑張っていこうと思います。

宿泊研修で親睦深める 韓国語も英語も話せるように

福岡県内の私立大学のハングルコースに入学した女子学生

4月3日に入学式を終えました。ゼミの子たちと親睦を深め、大学生活について知るという目的で、4、5日の宿泊研修で山口県の温泉宿に行きました。

目的地に着くまでのバスでは緊張して周りの子たちと話せずにいたら、隣に座っていた子が話しかけてくれました。私が熊本から来たと言ったら、後ろに座っている子も熊本から来たということを教えてくれて、後ろに座っていたほかの子たちとも少し会話することができて、とてもうれしかったです。

温泉宿については、親睦を深めるためにいろいろな体験をしました。はじめは自己紹介をし、名前を覚えるための簡単なゲームをしました。ほかにもジェスチャーゲームや〇×クイズなどをし、みんな少しずつ緊張もほぐれて楽しく活動することができました。

寝る部屋はゼミの女の子のうち7人が一緒になりました。最初は少し緊張しましたが、みんなフレンドリーで、いつの間にかふつうに話していました。寝る前にみんなで女子トークをして眠りにつきました。次の日は、ドッチビー大会が行われました。5試合ほどをして1試合しか勝てませんでしたが、みんなとスポーツをするという体験ができてよかったです。まだ顔や名前も覚えていないなかで、宿泊研修をするのは少し不安でしたが、思っていた以上に仲良くなれて、行ってよかったと思いました。

12日から授業が始まりました。どの授業も初回は授業についての説明でしたが、初めての90分の講義を受けるのは大変でした。これから少しずつ慣れていくと思います。私の必修科目に韓国語と英語があります。どちらも話せるようになりたいと思っており、難しい授業だったらどうしようと思っていましたが、韓国語は基礎から、英語はネイティブの方に伝わるような発音の仕方など分かりやすくおもしろい授業でした。日々の積み重ねを大事にし、どちらも習得できるように頑張ろうと思います。

大学生活は、まだ始まったばかりで、まだ慣れないこともあります。しっかり勉強し、友達との関係も大事にして充実した大学生活を送りたいです。

人見知りを克服し、自分からアピールできる人間に

関西地方の私立大学農学部に入学者女子学生

4月6日に入学しました。私の学科は主に化学、生物専攻ですが、1年次は一般教養を中心にしています。英語は事前にテストを行い、成績の近い生徒たちを固めて進度を合わせられるようなこともしています。まだ学校に入学して日も

浅く、不安なことが多々あります。大学生活で思ったことは学年、性別ほとんど関係ないということです。授業も不規則で、その時に近くに居合わせた人と会話をし、仲良くなったりできます。私は人見知りなのでうまく話しかけに行けないことがあります。高校時代も人見知りだったので、大学生になると同時に直せるようになりたいと思っています。

今日は研究室の説明会がありました。3年生から、細く分かれた研究室に配属されます。まだまだ先の話ではありますが、自分の進路が決まるようなものなので、慎重に選んでいこうとおもいます。今、興味があるのは、遺伝子ユグレンナによるバイオ燃料生産を行う植物発生生物学の研究室です。まだ詳しい話を聞いていないので、これからしっかり決めたいです。

楽しい授業は生物学基礎と日本語の技法です。生物学基礎は基礎から学ぶことができ、自分の進度にあっているなと感じました。日本語の技法は、日本語がどうやってできたのか、漢字はどのようにしてできたかなど、私たちが普段使っている言語の起源を知ることができます。この大学のいいところは、急に難しい内容に入らず、基礎からしっかり学べるところです。予習を少ししていれば、追いつくことができます。予習復習をする習慣をつけ、しっかり勉強しようと思います。

不安なのが人間関係です。私は人見知りで新しい人間関係を築くことが苦手なので、克服できるか心配です。大学に入ってからたくさんの人と関わる機会が増えるので、自分から積極的に発言、発信していくことのできる人になりたいと思っています。大学と社会はほとんど変わらないと思うので、自分でアピールできる力を身につけたいです。また、前期の試験で好成績をとれるよう努力します。

日々感じる周りとの温度差 頑張ることで夢実現を伝えたい

食品開発に携わりたいと愛知県の短大に入学した女子学生

入学式の日から、早くも1か月が経とうとしています。短大生の日々は思った通り多忙ですが、自分の興味のあることを学んでいるということもあり、講義の内容はどれも新鮮で刺激的でためになることばかりです。大学ならではの90分授業や、広い敷地内での教室移動にも少しずつ慣れ、気づけば一緒に行動している仲間もでき、おかげ様でとても充実した日々を過ごしています。

そんな日々の中で一つ、改めて感じたことがあります。それは、挑戦心が薄く、無気力な子が多いということです。例えば、私が通っているところは短大では珍しいレストランサービス技能士という国家資格を受けることができ、それに合格するために必要な知識を身につけることができる講義が用意されています。私はスキルアップと力試しのためにその講義を取ることにしました。初めは十

数人の仲間がいました。しかし、担当の教員から資格を取得することの大変さを説明され、「それでも頑張れるか」と最終確認があった後、この講義を受けにきた学生は私を含めたたった5人になってしまいました。みんな、「どうせ無理だ」「面倒くさい」と、去ってしまったのです。悲しくなりました。私と彼女たちの大切なものが違うからだということは分かります。しかし、私はよく周りとの温度差を感じます。そんな時、相手と自分を同化させて悲しくなるのです。だから、私は、傍から見れば、とても過酷で厳しい状況だとしても、そんな自分に力を貸してくださる方々のことや、叶えたい夢を思って頑張りを続けることで、近い将来、それを達成し、「まあやろうと思えばできちゃうよ」ということも、誰かに届けられたら、いいなと思います。これから夢に向かって精一杯頑張ります。

初の見学実習で子どもの可愛さ、幼稚園教諭のすごさ実感

大阪府内で短大保育学科に入学した男子学生

施設を退所してから早や1か月が経ちました。再びインフルエンザが流行し始めましたが、私自身は病気や怪我もなく、とても元気に学校へ通っています。

退所してから入学式までの数日間はいろいろと手続きなどに追われましたが、久しぶりの家族との生活ということで入学の準備をしながら、自分なりに家族とゆっくり過ごしました。入学式を終えるとすぐにフレッシュマンキャンプや幼稚園見学実習がありました。キャンプは、新入生間の交流を深めるための1泊2日の研修で、2回生の先輩も数人参加していたので、この研修でもいろんな人と仲良くなりました。見学実習は1回生で初めての实習でした。3日間で3歳児の子どもたちと関わり、改めて子どもの可愛さや幼稚園の先生のすごさを再確認しました。

講義も本格的に始まり、少し休日感が抜けなかった私にとって、朝はつらいし、初めての電車通学で人の波に揉まれながらもなんとか通学しています。無遅刻無欠勤を貫きたいですが、施設の先生が朝起こしてくれていたことが恋しくなりそうでした。講義は今までの普通科とは違い、少し難しいですが、専門性の高い内容、個性的な先生の授業にどんどん惹かれています。資格を三つ取れるくらい、そしてほとんど毎週朝から夕方になるまで講義を受けています。しかし、本当に毎日が充実していると実感できるので、2年間、楽しく学校生活を送ることができそうです。

今後は、ピアノとアルバイトも頑張ろうと考えています。アルバイトは講義数の関係で多くは入れることができませんが、社会勉強も兼ねて卒業までに少しでもお金を貯金するためにがんばります。ピアノは初心者でこれからもピアノとは苦しみながらも付き合っていくと思うので、努力して少しでも上達できる

ようにしたいです。

初めての一人暮らしで料理に興味 電車にも乗れるように

韓国語や観光を学ぶ大阪府内の専門学校に入学した女子学生

4月8日に専門学校の入学式を終え、およそ2週間が経ちました。知り合いが1人もいないので学校生活に不安がありましたが、クラスにも馴染むことができ、仲の良い友達もできました。クラスはレベル別に分かれて授業が進められています。韓国語の勉強は難しいですが、友達と小テストの勉強をしたり知らない単語を教え合ったりするなど、日々勉学に励んでいます。会話、文法、検定対策等色々な授業があります。どの授業も楽しいですが、中でも、パソコンで韓国語を打ったことがなかったので、新鮮さを感じました。キーボードの場所を覚えることに苦戦していますが、覚えていくうちに自分自身の成長を感じます。

さて、一人暮らしを始めて1ヶ月が過ぎようとしています。朝は6時に起きて、毎日のお昼ご飯のお弁当を作っています。これまで料理をした事はありませんでしたが、一人暮らしを始めてから料理に少し興味を持ちました。また、大阪は雨が降らないので2日に1度、洗濯物を干しています。学校から帰宅し、洗濯物を取り込んで畳むことが好きです。その反面、私は掃除が苦手です。施設に居た頃は、職員さんが掃除を手伝ってくれていたもので、生活の大変さを知ることはありませんでした。一人暮らしは、全て自分でこなさないといけないので、自立することの大変さを実感しました。

私は最近、あることができるようになりました。それは、電車に乗ることです。これまで買い物に行く時は、自転車や施設の車で行っていたので、電車やバスに乗ることがありませんでした。しかし、大阪に引っ越ししてきて家の周辺にお店がないので、電車に乗らなければ買い物に行くことができません。引っ越ししてから友人と一緒に電車に乗る練習をして、最近では、1人で乗れるようになりました。私は、自分が思っていたよりも規則正しい生活を送ることができ、苦手だったこともできるようになりました。自立をすることの大変さを知ると共に、周囲の協力があるおかげで自立することが出来ているのだと思いました。

安心して学校生活を送ることが出来ています。このことを忘れずに、日々の学業に励んでいきたいと思います。

税理士目指す 学生同士で教えあうゼミ形式で理解深める

都内の会計専門学校に入学した女子学生

将来、税理士になり、企業や個人のお客様に信頼して貰えるような人材にな

り、経理の仕事をしていきたいと思っています。そこで、資格取得のための授業数が多く、より多くの税理士を生み出している会計の専門学校に入学しました。

入学式を迎え、新たな気持ちで学校生活がスタートしました。私は春休み中に行われた春期講習に出席していたため、入学式前から同じ夢を追いかける仲間たちと仲良くなることが出来ました。私の学校は、ゼミ学習という授業形態をとっており、同系の他の専門学校とは違った学習方法で学んでいます。ゼミグループの中で、学生同士で教え合いながら学習することができるので、コミュニケーション能力や表現力が身につく、いろいろな人の意見を取り入れることができます。分からないことを分からないままにすることがなくなったり、友達のわからないところを友達に教えてあげたりすることで、自分が本当に理解できているのかを再確認できるとともに、新たな疑問点の発見に繋がり、お互いが成長できます。それを共有できることの喜びを知り、やりがいを感じ、授業が楽しくて時間があっという間に終わってしまいます。7月に全国経理教育教会簿記能力検定試験があり、上級を受験予定ですので、今は検定試験に向けて一生懸命勉強に励んでいます。

キャンパス行事が盛んで様々なイベントがあります。勉強ばかりではなく、こうした行事にも積極的に参加して、交友を深めたいです。そして資格・就職・キャンパス行事、この三つが滞りなく、充実した学校生活を送りたいです。学校に通えていることに感謝の気持ちを忘れず、毎日学校を休まずに目標に向かって全力で進みたいです。

クラス委員長に ベトナム人のクラスまとめるのが大変

関東地方の看護介護保育専門学校に入学した男子学生

高校とは全く違う環境になり、専門が始まったなって感じがしています！環境も変わり、1人で生活していると、とてもさみしいと感じる反面、何かしても何もいってくれない環境に気軽さをも感じています。最近、高校の友達と会う機会も増え、前の環境が恋しくなりつつあります。しかし、学校に来ると、専門学校に来ているのだという感じで、勉強が大変です。

勉強は専門的な分野をはじめコミュニケーションなどレクリエーションの授業も受けています。正直眠気の方が勝っている時が多いですが、まだバイトもしていないのに、こんなことでは先が心配だと感じています。友達はたくさんでき、クラス委員長として役をもらっています。ベトナム人の方が多い環境でクラス全体をまとめることはとても大変ですが、日本人クラスのみんなが協力してくれるので物事が進めています。クラスの友達はとても優しく、私に協力

してくれています。

それから、クロスバイクを買いました！クロスバイクで施設などとの間を何度も行き来しています。

高校の時に戻りたいと思う時がたくさんあります。完全にクラスのことをわかっていないわけでもないですし、まだ気も使っているのに、余計そう感じてしまいます。

ボランティアなども多く行い、もっと介護に対するモチベーションなどをあげていきたいと思っています。これからはますます大変になると思いますが、事業団の支援を受け、生活を充実させていきたいと思っています。まだ勉強は始まったばかりなのにこんな昔のことが恋しくなるとは思ってもみませんでした。寮の生活では気が向いたら家事などは手伝いましたが、一人暮らしともなると全て自分という環境下の中が今はストレスに感じました。

勉強、アルバイト、私生活の三つをバランスよく

北海道内の看護学校に入学した女子学生

4月9日に入学しました。看護学校というだけあって、校内は常に清潔に保たれており、先生方もしっかりされていると感じました。これから3年間、苦楽を共にする仲間たちも個性が強く楽しい毎日を過ごしています。

授業が始まってから3週間ほどたちます。1日1講義から4講義まであります。1講義90分で、大学と同じぐらいの時間があります。今までは50分授業だったので、約2倍の時間、授業を受けるのは少し大変です。最初のうちはどうしても慣れず、座っているだけで大変でした。今ではだいぶ慣れてきたので、時間が過ぎるのがあっという間に感じられます。今受けている授業は、これからの専門的な知識の基礎となる大切な部分です。解剖生理学や微生物学など私の知らない初めて習うことばかりでとても楽しいです。生活援助学では、手のマッサージ方法を習いました。実習で病棟に行った時、患者さんにやってあげられるように、今からでも練習していこうと思います。

1人暮らしを始めてから1か月が過ぎました。自分のことをすべて自分で行わなければいけないというのはすごく大変なことだと思い知りました。施設の先生方のありがたさを今になって実感しています。トイレやおふろの掃除は土曜日に定期的に行うようにしています。最初のうちは自炊をしていたのですが、最近はアルバイトもしているので、なかなかできず、コンビニ食が多くなってしまいます。すると、栄養バランスが崩れてしまいます。これからは、勉強、アルバイト、自分の生活の三つを両立できるようにします。

みなさんのおかげで進学できていること、夢に向かって走れていることを頭

に入れて、毎日勉強に励んでいきます。

働きながら美容学校 時間短い分、集中して学びたい

都内の美容専門学校夜間部に入学した女子学生

学生社員として働きながら学校に通っています。夜間部なので人数が少ないのですが、集中して学ぶことができ、年齢もばらばらなので高校とは違い様々な話ができ、とてもおもしろいです。今は衛生管理の勉強やワインディング（髪を巻く作業）の実習をしています。初めての学科では人間の健康について学び、美容師としてだけでなく誰でも気をつけなければいけない大事なことを学びました。国家試験への合格を目指す勉強なので、とても難しく、できないことやわからないことが多くありますが、これからたくさん勉強し練習して慣れていきたいです。

また、昼間部に比べ時間が少なく実習の日は時間が経つのがとても早く感じます。決まった時間の中でどれだけ身につけられるかが大事になってくると思うのでたくさん練習し、集中して学びたいと思います。自分がやりたいと思ったことなので難しく不安なところが大きいですが、実際にやってみるととても楽しいです。これからやることがたくさんあって自分にできるか心配なことが多いですが楽しく学ぶことができそうなので頑張ります。

仕事も始まりました。慣れないことばかりで大変ですが、早く覚えられるよう努力していきます。飲食店なのでお客様と関わるが多く、美容師の仕事もお客様と関わる仕事なので仕事の内容は違いますが、サービス業は同じなのでお客様と関わることに慣れて堂々と接する練習をしていきたいと思っています。

これからの目標は具体的な夢を決めて、どの道に進んだとしても対応できるように知識面でも技術面でも基本をしっかり身につけられるようにすることです。また、これから勉強していく中で何か1つは自分の得意な教科や実習の内容で伸びていたり、見つけたりして強みにできればいいなと思っています

9種類以上のダンス学ぶ 毎日が刺激的

都内の専門学校に入学し、プロダンサーを目指す男子学生

専門学校が始まって1か月が経とうとしています。学校にもだんだん慣れてきて、友達や先輩方とも仲良くなることができました。

専門学校では、学校の「多種多様な人材になる」という方針をもとに、私の夢である「人を感動させられるような、自分の世界に引き込めるようなダンサー」を叶えるために、日々努力をしています。いろいろなダンスジャンルのレッスン

が始まり、今までやったことがなかったバレエやジャズ、コンテンポラリーなどの踊りの基礎となる練習をしています。

バレエでは主に柔軟や身体の動かし方、美しい立ち方などをやっています。バレエは専門学校に入って初めてだったので、特に柔軟に苦勞しています。身体を柔らかくするのはダンサーにとってすごく大切なことなので、頑張りたいと思います。家でも入浴後など、もっと身体を柔らかくするためにストレッチなどもやっています。

他にも、ヒップホップダンスやハウスダンス、R&B ダンスなど、全部で9種類以上のレッスンを受けています。毎日が刺激的で、本当に自分自身が成長できる場所だと改めて感じました。

レッスンだけでなく、パソコン、ダンスの歴史、ビジネスマナーなどといった授業も受けています。ビジネスマナーの授業では、主に面接やオーディション、仕事をもらった時の対応の仕方を勉強しています。踊りが上手くても、マナーなどができていないと相手に対して不愉快な思いをさせてしまいます。なので、踊りだけでなく、マナー習得にも力を入れていきたいと思っています。

今の自分ではまだまだ夢を叶えられそうにありません。ですが、これからもっとスキルを先輩や講師の方々から吸収し、夢を叶えたいと思います。